

## 速報

いきいきプラザ一番町の  
大規模改修

●千代田区の特別養護老人ホーム第1号「いきいきプラザ一番町」(平成7年竣工 運営:東京栄和会)が築後24年を迎え、空調設備配管など大規模改修をすべき時期(築後30年)が近づいてきたため、82床分の仮特養ベッドを早急に確保しなければならないとのことが、7月25日の保健福祉委員会に示された。

●すでに建設中の二番町特養ホーム(令和3年4月竣工予定 108床 運営:平成会)を一部活用する案①と、未利用区有地を活用し全員を新たな仮特養ホームに移転し整備する案②とを検討しているとのこと。●いきいきプラザの上層階には15戸の高齢者住宅もあり、高齢者の一時仮移転も必要となる。また、これに伴う工費がいくらかかるのか、財政計画の変更などは示されていない。●現在約1000億円ある基金が、6年後には千代田区の基金が最悪ゼロになるとの想定も明らかにされている中で、さらに厳しい状況になることは間違えない。また、仮施設と言っても恒久的なものになるのだろう。●区有地のみならず、国有地や所有地も視野に入れるなど、区の中だけで考えず、選択肢を広げることも必要ではないか。



## ち 千代田区まめ知識

- 千代田区人口 6万3635人(昨年比+2366人)
- 3万5830世帯(+1480人) 有権者数 約5万2000人
- 特養待機者 約130人 保育園待機児 約130人
- 出生数 約700人 【2019年(平成31年)1月1日現在】
- 区の花:桜 区の木:白鳥 区の木:松

区民  
の声前車の覆えるを見て、  
後車の戒めとす

中国の漢の時代に作られた有名な言葉です。今から20年前に前副区長が「大きなビルができ、大勢の人が入り、廻りに溢れ地元が潤う」と集会でお話しされました。それから10年後集会では私は質問しました。「Oさん、大きなビルは沢山できましたが、地元はちょっと潤いません。逆に大きなビルの中にいろいろな施設ができて人が吸い込まれていきます。その為、地元の小売店はどんどん減っています。10年たったこれが結果です。高いビル、大きなビルは地元にもたらすことは、良いことばかりとはいえない。方針を変えなければならないのではないですか。」

それでも容積緩和で、神田はビルビルになりました。神田の或る商店街のお話、実話です。パブル前のお話です。ビルを作って貸せば儲かると建築会社や銀行におだてられ、借金してビルを建てました。その内パブルがはじけて賃料は下がるが、銀行ローンはそのまま、ビルのテナントは出ていく、空けておく訳にはいかないので不動産屋に頼んだところ風俗関係のテナントしか希望者がいない、借金返済の為に仕方なく風俗関係のテナントを入れる。最上階に住んでいたが、子供の教育上引越す、その時ふと思い出した。3、4階建てにしておいたら、借金も少なくてすみ、1、2階を貸して3階に住んでいられる、と言われたことを。あの時何故そうしなかったのか、今になったら、後悔ばかりだ。ビルにした方が良かったと言われた時もっとよく考えねばならなかった。



神田 平山みどり

## ■解説・新しい区議会(定数25)

●4年前も、自民14(10人+4人の2会派に分かれていたが、1つにまとまる)、公明2、共産3、無所属系(ちよだの声含む)が6人だったことからすると、ほぼ大枠の勢力図は同じだったと言えます。●今回の特徴は女性が6人(24%)になり一人増え、千代田区議会過去最大で

す。●4年前、ともに会派を組んでいた方が自民に移り、しかも議長にという急激な変化に驚きました。●区議になって28年、さまざまなことがありました。すべてはポジティブにとらえて少しでも区政がよくなるように活動していきたいと思っています。



## ちよだの声

【ちよだの声区政報告・活動報告】

千代田区議会議員 小枝すみ子

ニュース  
14号

P2...お茶小、日テレ通りのその後  
P3...東郷公園、街路樹、文化財のその後  
P4...解説・新しい、区民の声、まめ知識

〒102-8688 千代田区九段南1-2-1 千代田区役所7階 ちよだの声 TEL.03-3264-2111(代表) FAX.03-3237-9805  
sumikokoeda@gmail.com 携帯.090-5506-1516 〒101-0051千代田区神田神保町1-16SKL 401号

新しい区議会について  
お知らせします！

身近な区議さんの委員会、傍聴してみませんか ※..敬称略

所属委員会				
委員会名	委員長	副	委員	
常任委員会	企画総務	はやお 米田	小枝 岩田 小林(た) うがい 木村 林 桜井	
	地域文教	永田 牛尾	小野 秋谷 西岡 池田 たかざわ 河合	
	保健福祉	内田 岩佐	長谷川 飯島 山田 大串 嶋崎 小林(や)	
	議会運営	林 木村	岩佐 長谷川 岩田 うがい 山田 内田 はやお 米田 小林(や)	
特別委員会	オリバラ	小林(や) 秋谷	岩佐 長谷川 西岡 牛尾 池田 山田 永田 たかざわ 米田 嶋崎	
	景観まちづくり	河合 山田	小野 岩佐 小枝 岩田 うがい 木村 内田 はやお 大串 桜井	
	災害時要配慮者	飯島 池田	長谷川 秋谷 岩田 牛尾 内田 米田 林 嶋崎 河合 桜井	
	文化財	たかざわ 小枝	小野 うがい 西岡 飯島 木村 永田 はやお 大串 林 小林(や)	

## ■議長・副議長・監査委員 ※..敬称略

議長(第67代)	副議長	監査委員
小林(た)	大串	桜井

## ■その他付属機関の所属議員 ※..敬称略

都市計画審議会	嶋崎 河合 はやお 木村 小枝 岩佐
景観まちづくり審議会	林 池田 小野 飯島

## 顔の見える町、持続可能な都市へ

## 2020以降では間に合わない！

猛暑の夏、いかがお過ごしでしょうか。この夏、まちは「ラジオ体操の子どもたちが増えて嬉しい」との声が聞かれます。一方で「昔のお店がどんどんなくなって淋しい」との声も。パブルの頃人口4万人を切った千代田区が、いまや7万人を超える勢いです。千代田区の人口増加率は日本一。人口増による財政支出はかなりのものです。区はどこまで増やせば満足するのでしょうか。

次の世代への事業や不動産の継承が難しい状況にあります。都市計画も税制も補助金のあり方なども、現実とズレているのだと思います。コミュニティが薄まれば、祭事はもちろん、災害への対応も難しくなります。顔の見えるこの町の良さを大切にしたいと思います。今すぐに動かないと2020年以降では間に合いません。流れを変えなければ...

この町が好き、先祖伝来の土地は売らない、歴史と伝統は守ると、一言ある筋金入りの江戸っ子やご商売人があちこちにいます。

今号は、新しい住民の皆さんにも区議会の全体を知っていただきたく、議会構成とさまざまな争点を特集させていただきました。みなさんのお声をお聞かせ下さい。

8月10日 小枝すみ子

解説は4ページに ➡



# あの問題はいま?

住民といっしょに考える千代田区になるまで、発信を続けます

「知らないうちに、水面下で動きが進む→区民から疑問の声が上がる→誰がどのようにそれを決めたのか最後まで分からない→矛盾が生じて止まる→計画が変わる(支出が増える)」というケースが続いています。  
あれからどうなったのか、そして、今後の見通しについて簡単にご報告します。

## 1 お茶小建替えのその後

### 現地に新校舎建設着工(令和4年12月完成予定)

●多くの区民の声をうけて移転問題を乗り越え、現在の校舎は10月より解体、すでに引っ越しを始めています。(解体8.5ヶ月・建築32か月—地下解体を含む—)。●子どもたちは約3年半旧校舎を仮校舎とします。朝夕バスによる送迎等があるといっても、先生方保護者そして子どもたちの負担の上に学校の未来が拓けることに、心から感謝し、負担が軽減されるよう、地域みんなで見守りたいと思います。  
●働き方改革により、工期が長めになっています。この間、避難所は一ツ橋中。

### これから

現校舎→新校舎へ  
●46年間ありがとう!地域「みんなの学校」へ  
1日も早い完成が待たれます。



旧校舎(旧錦華小昭和48年より)



新校舎バース

## 2 日テレ通りまちづくりのその後

### 番町超高層化の是非について論争

●多くの区民の声をうけ、「日テレ通り沿道まちづくり協議会」(平成30年3月より)のメンバーに「番町の町並みを守る会」の代表や、隣接町会、隣接女子校も参加することに●傍聴枠を十分に拡大、本年1月31日の会には、150名もの傍聴者が参加。●事業者(日テレ)には「地下鉄麹町駅へのパリアフリー化は容積緩和の引き換えではなく、当然やるべき社会的責任がある」「静かな環境町並みを残す開発を望む」「高層化すれば、狭い地下鉄のホームがあふれて子どもと高齢者に危険」との声が強まっています。

### これから

#### まずは早急に地域で話し合う場を

●都市計画マスタープランが20年目の見直し時期となり、地域をあげてこの議論をするのに大変良いタイミングとなりました。ところが行政は今回、地域のテーブルを作ることに前向きではありません。●マンション建て替えを容積緩和で乗り切ろうとするやり方では、結果的に地域の価値が毀損し、少子化の時代に行き詰まるのは明らか。●ぜひ、神田においても地域をあげて意見を出し合い、冷静に検証する場を作らねばなりません。

## 3 文化財のその後

### 特別委員会で現状把握と立て直し

●2009年(平成21年)、日比谷図書館を東京都から千代田区立に移管整備することに。その後温湿度管理完備の四番町歴史民俗資料館も「収蔵庫ごと廃止に」して全面移転すべきと区は考え、現場は反発するも強硬した模様(四番町歴史民俗、文化庁の補助金をもらって昭和59年に完成した建物、50年は活用しなければ補助金変換すべきとの定めがある中、わずか25年で廃止、補助金は返還していない)。  
●→2009年(平成21年)千代田区「日比谷図書館文化館」オープン、四番町歴史民俗廃止、全面移転へ(温湿度管理ができる収蔵庫は日比谷にはなく、5年後に温湿度管理庫を購入するも入りきれないまま時が過ぎる。適切な保管ができないため、指定文化財(区民等から預けられた古今和歌集や美術品、漆器、山車人形など)が保存状況の悪さから破損等の可能性。  
●→本年選挙前の3月議会でこうした実態が明らかになりました。

## 4 東郷公園改修問題のその後

平成29年10月改修工事着工→樹木伐採に反対の声→陳情→土中から規定値を超える鉛検出(平成30年1月)→本年4月から公園の一部を開放  
現在、地中で拡大協議を行うと共に子ども達の意見を聞きとり中。

### これから

土壤汚染の専門家や樹木の専門家に参加いただき、近日中に協議再開の予定。



現在

## 5 イチョウ・プラタナス街路樹問題のその後

### 白山通りはオリパラまで凍結

○白山通り(都道)は一部イチョウ伐採および無電柱工事を完了した後、区民、都民の声をうけ都議会の陳情趣旨採択がされ、2020オリンピックのマラソンコースでもあることから当面街路樹はそのまま、工事方法についてはその後の協議となる。

○神田警察通り(区道)……一期工事(共立女子大学側)では、区民の声をうけて百年イチョウを残し、自転車道が整備。二期工事はメンバーそのままで協議続行されている。

○明大通り(区道)……一期工事(歩道の拡幅)は樹種選定のみ残しすでに完了。沿道町会および日大、明大、病院ほか、陳情者=意見を持つ住民等を協議会のメンバーとし、樹木の専門家も加え、近日中に開催。「早急に一期工事の木を植えて欲しい」との声があがっている。



### これから

#### 特別委員会で調査

●関心のある地域のみなさんや歴史文化に造詣の深い方々と、これまでとこれからを整理し直すことで、昭和59年「教育と文化のまち千代田区宣言」をした千代田区の精神と心意気を取り戻すチャンスです。  
●新宿区では漱石の印鑑や林芙美子の自筆の原本など多数紛失し、職員の逮捕者まで出しています。千代田区の場合、適切な管理がされていなければ、紛失したかどうかともわかりません。  
●文化財の所在と保管状況を早急に明らかにし、寄贈、寄託をされた方々との信頼を回復する必要があります。

### これから

●埼玉県久喜市の街路樹条例、江戸川区の街路樹指針、地域と行政が一緒になって樹木を育て緑豊かな都市をつくるシステムを千代田区にもつくりたい。  
●道路の清掃を沿道の住民の負担とせず、行政(契約事業者)や地域(区内学生・ボランティア・シルバー人材センターなど)をあげて清掃をするシステムをつくりたい。  
●街路樹は貴重な都会の自然、緑陰を育て育み、各通りや商店街の発意があったところは「区の花「サクラ、ゾーン」」をも作れたらステキではないか。